

2013 年 1 月 8 日

各 位

会 社 名 第 一 三 共 株 式 会 社
代 表 者 代表取締役社長 中山 譲治
(コード番号 4568 東証・大証・名証各第1部)
問合せ先 執行役員コーポレートコミュニケーション部長 石田 憲昭
TEL 報道関係者の皆様 03-6225-1126
株式市場関係者の皆様 03-6225-1125

本資料は、英語で発表したプレスリリースを日本語に翻訳し、再編集したものです。
本資料の正式言語は英語であり、内容および解釈については英語が優先されますことをご了承ください。
本資料の原文（英語版）は <http://www.daiichisankyo.com/> でご確認いただくことができます。

Amplimmune Inc. との自己免疫疾患を対象とした AMP-110 に関する共同研究開発について

第一三共株式会社（本社：東京都中央区、以下「当社」）は、このたび、Amplimmune, Inc.（本社：米国、メリーランド州、非上場、以下「Amplimmune 社」）との AMP-110 に関する共同研究開発・オプション契約を締結しましたのでお知らせします。AMP-110 は、自己免疫疾患を対象とした B7-H4 融合バイオ医薬品であり、炎症性 T 細胞の分化を抑制する新規性の高い作用機序を有するファーストインクラスの薬剤になることが期待されています。

本契約により、当社は AMP-110 のグローバルにおける臨床開発、製造および販売に関する独占的オプション権を取得し、第 2 相臨床試験（Proof of Concept 試験、以下「POC 試験」）終了時にオプション権の行使を判断します。本契約に基づき、Amplimmune 社は当社と合意した臨床試験計画に従い POC 試験終了までの開発を担当します。なお、臨床試験の開始は 2013 年上半期を予定しています。また、当社と Amplimmune 社は、バイオマーカー探索等を含む AMP-110 に関する基礎研究を共同で実施します。

当社は Amplimmune 社へ、契約一時金に加え、POC 試験終了までの研究開発費用等を含む総額\$50M 以上を順次支払います。また、オプション権行使時に費用を支払います。

当社は、研究の重点領域として、「循環代謝」および「癌」に加え、従来の疾患領域の枠組みにとらわれない「新規カテゴリー」にチャレンジしており、ファーストインクラスの創薬を強化しております。

以 上

(参考)

<Amplimmune, Inc. の概要>

- 1. 代表者 : Michael Richman, 社長兼 CEO
- 2. 本社 : 米国 メリーランド州
- 3. 設立 : 2007 年
- 4. 事業内容 : B7 ファミリー蛋白質の医薬品応用を目指すバイオベンチャー
- 5. 従業員数 : 29 名 (2012 年 12 月現在)
- 6. Web サイト : <http://www.amplimmune.com/>